

工事休館中のクアーズテック秦野カルチャーホールが贈る
出張コンサート in タウンニュースホール

ティータイムコンサート
Tea Time Concert vol.17

2025年 3月22日 (土)

午後1時30分開場／午後2時開演／午後3時30分終演予定

予約制・観覧料 2,500円 ※出張コンサートはデザートセットは付きません

～ウィーンとパリの薫風～



ヴァイオリン 甲斐摩耶



ピアノ 山本亜希子

【予定曲目:2部制・休憩あり】 F.シューベルト ヴァイオリンソナタ第3番 ト短調 D408
E.W.コルンゴルト から騒ぎより4つの小品 作品11 ほか

出張先コンサート会場:東海大学前 タウンニュースホール

(出張先会場の案内図は裏面にございます)

ご予約・お問合せは クアーズテック秦野カルチャーホール事務室
TEL0463・81・1211 火曜休館 午前9時～午後5時

● 甲斐摩耶 (かい まや)

東京芸術大学音楽学部付属音楽高校、東京芸術大学を経て、同大学院修了。

東京に生まれ、すぐに渡独。3歳よりヴァイオリンを始める。西ドイツ青少年音楽コンクール北ルール地方第1位入賞。日本に帰国。全日本学生音楽コンクール東京大会、それぞれ小学校と中学校の部で第3位入賞。練馬文化センターにてリサイタル開催。霧島国際音楽祭ではMBC賞、トヨタ自動車賞受賞。日本音楽コンクール入選。ABC新人コンサートオーディションに合格し同演奏会に出演。またスカラシップを得て米国コロラド州のアスペン音楽祭に参加。読売新聞社主催の新人演奏会に出演。シュポア国際ヴァイオリンコンクール第2位入賞。旧奏楽堂にてリサイタル開催。第6回フォーバルスカラシップ ストラディヴァリウスコンクール第2位入賞。

これまでに、芸大フィルハーモニア、南西ドイツフィルハーモニー、トルコ国立チクロヴァ交響楽団、N響室内合奏団、東京シティフィルハーモニック、東京都交響楽団と共演。Academia Sancta Katharina との共演がバイエルン放送にラジオ収録された。

また音楽祭にも多数出演。これまでに Olga Sandor、鈴木共子、高橋孝子、水野佐知香、景山誠治、Gerhard Bosse、堀正文、Wolfgang Marschner、Daniel Gaede の各氏に師事。

ニュルンベルグ音楽大学にて Daniel Gaede 氏のアシスタントを勤める。ダルムシュタット州立歌劇場、ベートヴェン・オーケストラ・ボンのコンサートマスターを務めた。

'08 帰国後はオーケストラのゲストコンサートマスターや室内楽公演など全国各地で活動中。東京芸術大学にて室内楽科の非常勤講師として後進の指導にもあたった後、現在、エリザベト音楽大学准教授。



● 山本亜希子 (やまもと あきこ)

福岡県出身。4歳よりピアノをはじめめる。

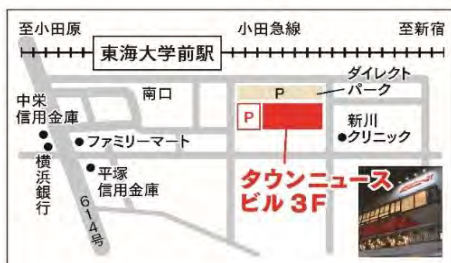
桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学、同大学研究科卒業、チャイコフスキー記念国立モスクワ音楽院研究科修了。その後パリ国立地方音楽院(CNR)室内楽科、エコールノルマル音楽院でも研鑽を積む。

ピアノを長谷川美智子、井口京子、雨田のぶ子、練木繁夫、M.ヴォスクレセンスキー、A.ケフェレック各氏に、室内楽を原田幸一郎、毛利伯郎、久保陽子、S.デヴィッチ、P.サラフ、エリック・ル・サーージュ各氏に師事。

NTTドコモ、明治安田生命クオリティオブライフ文化財団、ロームミュージックファンデーションより奨学金を授与される。平成17年度文化庁芸術家在外研修員。2002年、第57回ジュネーブ国際音楽コンクール第2位入賞。2003年、第24回霧島国際音楽祭にて霧島国際音楽祭賞受賞。2004年、第14回ロベルト・シューマン国際コンクール優勝。ゴールドメダル受賞。

これまでにソリストとしてスイス・ロマン管弦楽団、ツヴィッカウ管弦楽団、九州交響楽団、オーケストラ AFIA などと共演。室内楽奏者としても共演者からの信頼が厚く、これまでに世界各国で多数の著名演奏家と共演している。中でも2005年より度々共演を重ねているエベヌ弦楽四重奏団(Quatuor Ebène)とは、ブラームスピアノ五重奏曲を録音。2009年にリリースされたこのCDは「レコード芸術」準選盤に選ばれた他、世界各国で高い評価を受けている。

現在フランス在住。ヨーロッパ、日本を中心に幅広い演奏活動を行っている。



● 出張コンサート会場案内図 ●

東海大学前駅南口徒歩1分。駐車場には限りがありますので、公共交通機関のご利用をお願いいたします。
住所: 秦野市南矢名1-5-13 タウンニュースビル3F
タウンニュースホール